

図書コンシェルジュ

各務原市立中央図書館

特別号No.3

令和2年8月15日

With 本。

新しい生活様式をより豊かにするために始まった特別号は、今回で最終号となります。

図書コンシェルジュたちは、一刻も早く新型コロナウイルスが収束することを願いつつ、明るい話題を増やすための本を紹介します。ぜひ、ご覧ください。

〈おすすめの本たち〉

No.	ジャンル	書籍名	著者等	出版社	請求記号
1	絵本	からすのおかしやさん	かこさとし/作・絵	偕成社	E/カ
2	絵本	しんごうきピコリ	ザ・キャビンカンパニー/作・絵	あかね書房	E/シ
3	児童書	雨上がりのメデジン	アルフレッド・ゴメス＝セルダ/作 宇野和美/訳	鈴木出版	963/コ
4	児童書	わすれものの森	岡田淳/作 浦川良治/作	B L 出版	913/オ
5	児童書	サブキャラたちの日本昔話	斉藤洋/作 広瀬弦/絵	偕成社	913/サ
6	一般書 (文学)	〈あの絵〉のまえて	原田マハ/著	幻冬舎	913/ハ
7	一般書 (文学)	農ガール、農ライフ	垣谷美雨/著	祥伝社	913/カ
8	一般書 (文学)	心にいつも猫をかかえて	村山早紀/著	エクスナレッジ	913/ム
9	一般書 (文学以外)	新世界 透明標本	富田伊織/作	小学館	480/ト
10	一般書 (文学以外)	宇宙の飛行士	油井亀美也/著 林公代/著 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) /著	実務教育出版	538/ホ

からすの おかしやさん



「からすのおかしやさん」

かこさとし/作・絵 偕成社

絵本 E/カ

「からすのパンやさん」の続編です。

4羽の赤ちゃんは、立派な若者と素敵な娘さんに成長しました。

ある日、留守番を頼まれたチョコくんたち。

パンとお菓子を焼いてお店に並べますが、お菓子の味はまいち…。そこに、ケーキづくりの先生ミミちゃんが現れて、おいしいお菓子が出来上がります。

いずみやもりにパンとお菓子の匂いが広がっていき、いろいろなことが起こります。

紙面に広がるお菓子を見て、楽しい、おいしい気持ちになれる1冊です。

(対象 幼児から)

しんごうきピコリ



作・絵 ザ・キャビンカンパニー

「しんごうきピコリ」

ザ・キャビンカンパニー/作・絵 あかね書房

絵本 E/シ

パトカーがしんごうきのおはなしをします。こうつうルールをおしえてくれるようです。

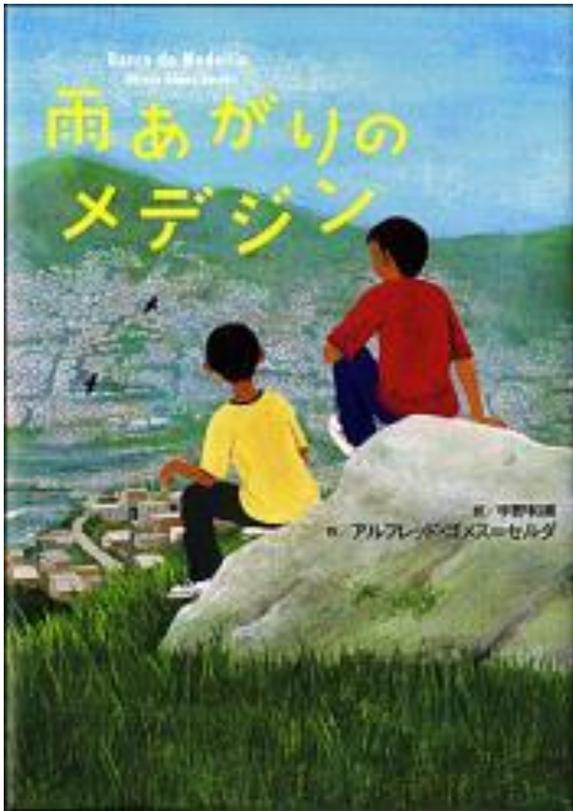
ピコリ！あおになったらくるまはどうするのかな？あか・きいろになったら？

あれれ？ピンクになりました。ピンクは「さかだち」。くるまはせすじをピットのはしてとまらなければいけません。

ピコリ！こんどはきみどり。すると、くるまは……。信号機のお話ですが、歩行者の目線ではなく、車の目線であるところがポイントです。

ページをめくるたび、思いがけない展開にワクワクすることでしょう。次はどんな事が起こるかな？お子さんと予想しながら読み進めるのも楽しい絵本です。

(対象 幼児から)



「雨あがりのメデジン」

アルフレッド・ゴメス＝セルダ/作 宇野和美/訳 鈴木出版

児童書 963/コ

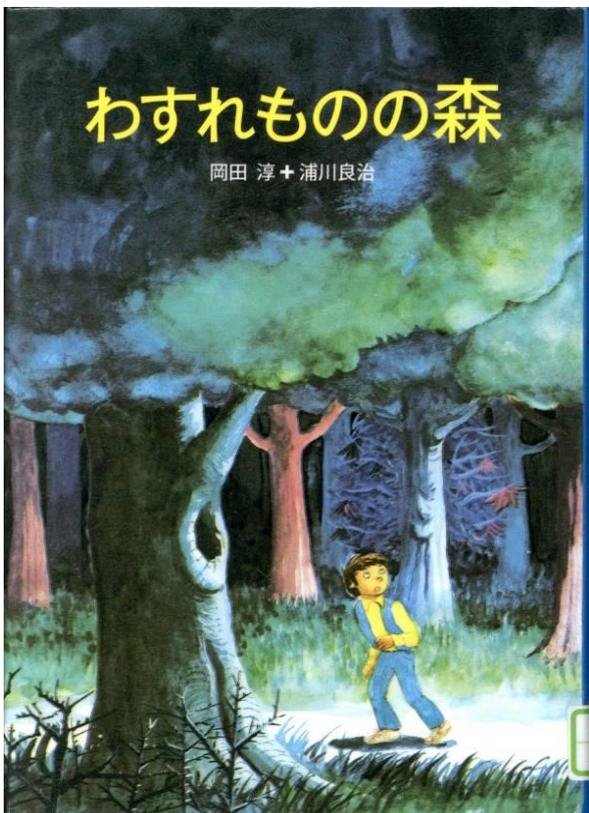
コロンビア第2の都市・メデジンに住む10歳の少年たちの物語です。

貧しい地域で育ち、学校にも行かず、街中を駆け回るカミーロとアンドレス。

坂道の多いすり鉢状の街は、ロープウェイが出来たことにより交通の便が格段によくなります。また、公園に巨大な図書館も建てられ、街が発展していく様子が見られます。けれど、ロープウェイに乗るお金や図書館の貸出カード用の写真を撮るお金が2人にはありません。あまりの貧しさから今の私たちには、想像できない行動をしていくのですが…。

街が発展していくのをよそに、過酷な環境を生きる彼らですが、悲壮感はなく、たくましく日々を過ごしています。そんな彼らにすてきな未来を願わずにはいられない物語です。

(対象 小学校中学年から)



「わすれものの森」

岡田淳/作 浦川良治/作 B L 出版

児童書 913/オ

主人公のツトムは、勉強は苦手だけど、走ることとたて笛を吹くのが上手な小学3年生。ところがある日、ツトムのだいじなたて笛のゆくえがわからなくなってしまいました。あしたの音楽会でクラスを代表して笛の独奏をまかされたのに大変です。しかし、こうして笛をなくしたことをきっかけに、ツトムはふしぎなわすれものの森へといざなう、奇妙で愉快的な黒マントをきたものたちと出会うことになります。

うっかり忘れものをしてまかわりのものは簡単に手に入るようになりました。けれど、不思議な冒険にでたあとには、自分が今までになくしてしまったものたちのことが心配になります。

身の回りにあたりまえにあると思っているものたちについて考えたくなるお話です。

(対象 小学校中学年から)



「サブキャラたちの日本昔話」

齊藤洋/作 広瀬弦/絵 偕成社

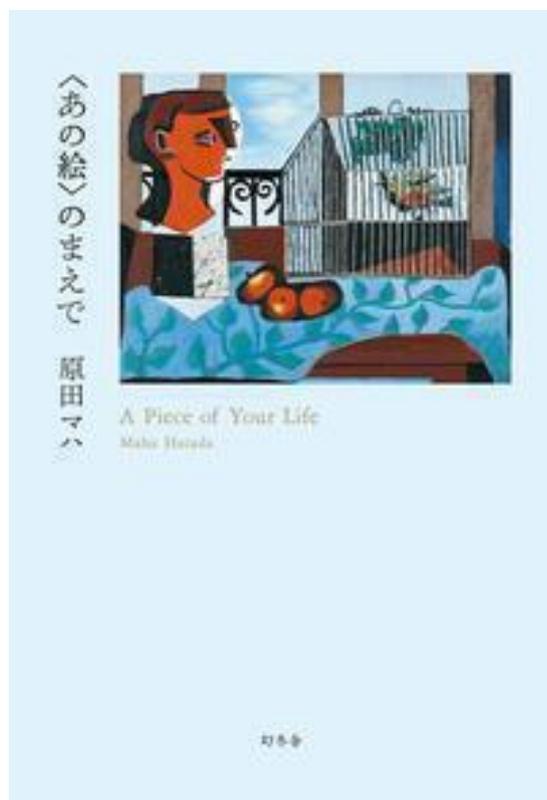
児童書 913/サ

浦島太郎の正体を語ったカメ。実は桃太郎のことが嫌いだったイヌ。金太郎は類いまれな才能の持ち主であったと話すクマ。

主人公が華々しく活躍する物語の裏にはどうやらそれぞれの事情があったようです。

「むかしむかし、あるところに・・・」で始まる誰もが知っている有名な昔話の、サブキャラたちが話してくれたもう一つの昔話。これを読めば今まで何となく気になっていた昔話の謎がとけてすっきりするかも？

(対象 小学校高学年から)



「〈あの絵〉のまえで」

原田マハ/著 幻冬舎

一般書（文学） 913/ハ

原田マハさんは、作家になる前はキュレーター（美術専門職）に就かれていました。その経歴を元に、アートを題材にした小説を数多く書かれています。

こちらの作品は、6篇からなる短編集。

そのどれもが、日本国内のとある街の、とある美術館で繰り広げられる物語です。

訪れたことのある美術館、これから行ってみたい美術館が見つかるかもしれませんね。自分にとっての一枚の〈あの絵〉を思い浮かべてみてはいかがでしょうか。

(対象 一般)



「農ガール、農ライフ」

垣谷美雨/著 祥伝社

一般書（文学） 913/カ

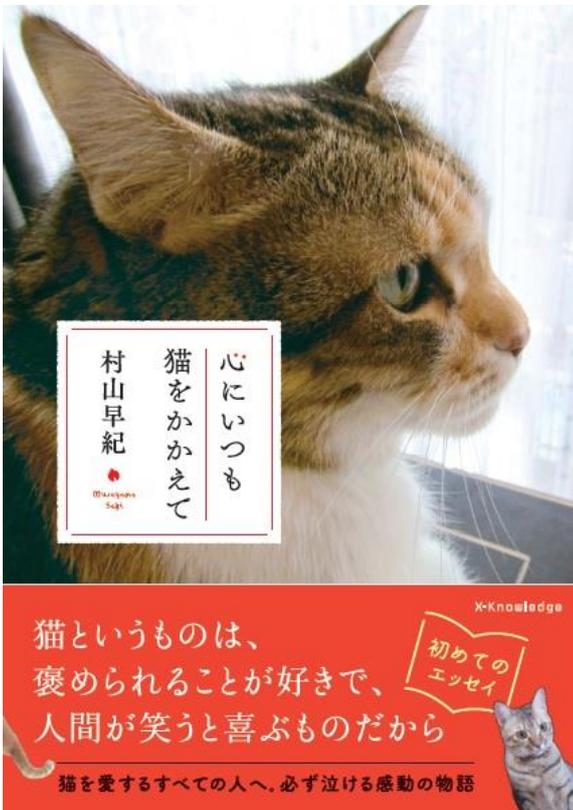
派遣社員で働く 32 歳の水沢久美子。ところが派遣切りに遭い、その日に同棲相手から突然別れを切り出されました。これからの生活に不安を覚え悩んでいる時に TV の「農業女子特集」という番組にくぎ付けになります。久美子は、まず農業大学校へ入って学び、農業を始めようと一大決心します。

何とか住まいを見つけて田舎に引っ越し、無事に大学校で新規就農コースの受講を終えて認定証をもらいます。さあ、いよいよ農業開始へと希望に満ちていたのですが…。

おんな一人、何度も自分を奮い立たせながら立ち向かう久美子の農村ライフは？

リアル・サバイバル小説です。

（対象 一般）



「心にいつも猫をかかえて」

村山早紀/著 エクスナレッジ

一般書（文学） 913/ム

4 匹の猫達と暮らしてきた著者が、長崎を舞台にして綴られた短編小説です。

昔飼っていた猫が突然目の前に現れる…など、猫にまつわる不思議な体験について四季を通して描いています。また、猫の可愛い写真やイラストを交え、やさしさに包まれた言葉で綴られています。

猫だけでなく動物は人間の感情を読み取って寄り添ってくれます。また、人間も動物の行動から思いをくみ取っています。そんなお互いの思いを随所に感じさせてくれます。思わず笑顔になる一冊です。

（対象 一般）



「新世界 透明標本」
富田伊織/作 小学館
一般書 706/ウ

本書で紹介されている標本には、一般的な骨格標本とは異なるある特殊な骨格研究の技法がほどこされています。

解剖が難しい生物に特殊な薬品を用いることにより、筋肉は透明化され、軟骨は青く、硬骨は赤く染色されています。これにより細かな骨の繊細な入り組みや、複雑な骨のつらなりまで、細部まで鑑賞することができます。この技法がほどこされた生物たちは、単なる標本とかたづけてしまうにはあまりにも美しく、まるで宝石でも眺めているような心地になります。

新たないのちを吹きこまれた生物の姿は、わたしたちの想像も及ばない生命の神秘を物語っています。今まで見たことのない美しさを楽しめる標本写真集です。

(対象 一般)



「星宙の飛行士」
油井亀美也/著 林公代/著
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) /著 実務教育出版
一般書 726/ヤ

この本を手に取り、まず目をひかれるのは宇宙から見た地球の美しい写真です。

宇宙飛行士の油井亀美也さんがISS（国際宇宙ステーション）滞在中に撮影した地球の写真が91点掲載されていますが、その美しさに引き込まれます。秒速8kmで移動するISSから撮影するにはテクニックが必要だそうです。

宇宙から見た地球の自然現象、地形の魅力、夜の地球の姿から感じる人々の活動など油井さんならではの視点から語られ、「守るべき儂い地球」への思いに触られます。分かり易い文章です宇宙に興味のあるお子さんにもお勧めです。

また、油井さんは、自衛隊時代は岐阜基地でも勤務しており、各務原とも縁のある方です。

(対象 一般)